

特集

つなぐ

土岐市の70年

土岐市は、昭和30年2月1日に、土岐津町、下石町、妻木町、駄知町、泉町、鶴里村、曾木村、肥田村の8カ町村が合併し、当時県下第3位の人口5万113人・9361世帯を抱える都市として誕生しました。
今回の特集では、土岐市が歩んできた70年の歴史を広報紙面で振り返ります。

昭和30年（1955年）

2月 土岐市誕生

最初の庁舎は駄知町



3月 初代市長に二宮安徳氏当選

合併促進協議会では当初、市の名前を「美濃陶都市」で進めていましたが、思うように進まず、再度検討をし、投票で現在の「土岐市」に決定しました。
同年5月には市制祝賀会が盛大に開催されました。祝賀行事の一つとして公募により、土岐首頭が作られました。

昭和47年（1972年）

7月 集中豪雨で土岐川にかかる駄知線の鉄橋流失

集中豪雨により土岐川が氾濫し、橋の流失、道路の決壊、家屋の半壊など被害が発生。市内では683世帯が浸水被害に。土岐川にかかる東濃鉄道の駄知線の鉄橋も流失し、被害総額は約5億円におよびました。

昭和48年（1973年）

9月 中央自動車道土岐IC供用開始



中央自動車道の瑞浪―多治見間の完成とともに土岐ICも供用開始され、開通を祝いました。

昭和49年（1974年）

10月 東濃鉄道駄知線廃止

昭和50年（1975年）

4月 二代市長に水野沖三氏当選

昭和31年（1956年）

7月 三国山キャンプ場開設

昭和34年（1959年）

9月 伊勢湾台風で甚大な被害



9月26日夜襲来した台風は本市でも暴威をふるいました。人的被害、家屋の損害、商工農関係など被害総額は14億6千万円を超えました。下石小学校本館は瞬時にして全壊してしまいました。

昭和40年（1965年）

10月 国鉄土岐津駅が土岐市駅に改称

昭和51年（1976年）

4月 陶史の森が完成

昭和53年（1978年）

10月 焼津市とスポーツ姉妹都市締結

スポーツの交流を通じて躍進を図ろうと、静岡県焼津市とスポーツ姉妹都市の締結をしました。

昭和54年（1979年）

10月 イタリア・ファエンツァ市と姉妹都市提携



マジヨリカ陶器の産地として世界的に有名なイタリア中部の都市ファエンツァ市と、陶器のまちが縁となり、姉妹都市提携を結びました。

昭和55年（1980年）

2月 市民憲章制定

同月 第20回国民体育大会が開催（重量挙げ・軟式野球）



本市では重量挙げと軟式野球の競技が行われました。天皇皇后両陛下がご訪問され、ウエイトリフティング競技をご覧になりました。

昭和43年（1968年）

4月 国鉄土岐市駅舎が完成

昭和46年（1971年）

4月 国道19号バイパス開通



土岐津町の土岐大橋から神明峠までの道路が完成したことにより、瑞浪市境から土岐大橋までを合わせた幹線道路が本市を貫きました。

10月 資源ごみ回収スタート

「資源ゴミ回収計画」が市連合自治会などの協力によりスタートしました。

昭和57年（1982年）

4月 文化プラザが完成



大ホール機能と中央公民館機能を兼ね備えた大規模複合施設で、座席数は県下最大規模の1506席。記念式典には約千人が出席し完成を祝いました。

昭和58年（1983年）

4月 三代市長に塚本保夫氏当選

昭和60年（1985年）

4月 公共下水道供用開始

昭和63年（1988年）

5月 市立総合病院が開院



安土桃山時代から江戸時代にかけて稼働した国史跡「元屋敷陶器窯跡」から出土した2431点の陶片が、国の重要文化財に指定されました。この陶片は、黄瀬戸・瀬戸黒・志野・織部といった茶陶「美濃桃山陶」を主体とし、多彩で華やかなデザインからは、当時の流行がうかがえます。

2月 五斗時スマートーCが開通
同月 「岐阜県元屋敷陶器窯跡出土品」が国の重要文化財に指定

平成25年（2013年）



本市ではウエイトリフティングとソフトテニス（少年女子）の競技が行われ、選手、関係者、ボランティア、観客が一体となり、大会を盛り上げました。

9月・10月 第67回国民体育大会（ぎふ清流国体）を開催

平成24年（2012年）

5月 国指定史跡「元屋敷窯跡」の発掘調査に着手

平成5年（1993年）



主要地方道多治見―恵那線の駄知バイパスに「稚児岩大橋」が完成し、関係者や地元の人たちが橋の開通を祝いました。

6月 稚児岩大橋が開通

平成4年（1992年）

4月 環境センターが完成
2月 市の花・木・歌を制定
市まちづくり懇話会が、美しい自然と調和する潤いと活力のあるまちづくりにふさわしいものをもと検討を進め、市の花を「ききょう」、木を「ヒトツバタゴ」、歌を「土岐市民の歌」に選定しました。

平成2年（1990年）

2月 「織部の日」制定（28日）

平成元年（1989年）

4月 六代市長に加藤淳司氏当選
3月 市役所新庁舎が完成
同月 西部こども園が完成
本市初となる保育園と幼稚園を統合した園で、子育て世帯の多様な生活スタイルに合わせた利用ができます。

平成31年（2019年）

7月 尾関伸次さんを観光大使に委嘱

平成30年（2018年）



開校後、令和元年に小規模特認校に、令和2年からは小学校と中学校が連携し、義務教育9年間をひとくくりとした教育を行う「小中一貫型小学校・中学校」に指定されています。

3月 鶴里小学校・曾木小学校を統合した濃南小学校が完成

平成27年（2015年）

7月 神奈月さんを観光大使に委嘱

5月 酒井敏也さんを観光大使に委嘱

平成26年（2014年）

この時、豊田東JCTから美濃関JCTまでの73キロメートルが開通しました。



3月 東海環状自動車道が開通

平成17年（2005年）

4月 道の駅「志野・織部」がオープン

平成16年（2004年）

4月 織部の里公園が開園

平成15年（2003年）

5月 曾木町に上水道が通水し、市内全域で上水道の給水体制が整う

平成13年（2001年）

7月 道の駅「どんぶり会館」がオープン

平成10年（1998年）

2月1日 土岐市制70周年
令和7年（2025年）

令和6年（2024年）

10月 親子ひろば「ときめつく」がイオンモール土岐内にオープン

令和4年（2022年）

6月 瑞浪市と東濃中部病院事務組合を設立

令和3年（2021年）



子どもから高齢者まですべての世代が元気に活躍できるために、「運動づくり」のきっかけとして、市民のアイデアを取り入れたオリジナル体操を作りました。

12月 ときげんき体操が完成

3月 土岐市駅前広場の整備が完了

令和2年（2020年）

4月 五代市長に加藤靖也氏当選

平成23年（2011年）

12月 学校給食センターが完成

ご視察では、美濃焼の歴史から現状についてをご覧になりました。本市への訪問は昭和天皇以来45年ぶり、約1万6千人が沿道でお迎えしました。



6月 天皇后両陛下がセラテクノ土岐をご視察

平成22年（2010年）

4月 四代市長に大野信彦氏当選

平成19年（2007年）

同月 土岐プレミアム・アウトレットがオープン

70th Anniversary

応援してね **ラストラン！**

第60回土岐市一周駅伝競走大会

市制記念行事の一環として始まったこの大会も、今回が最後の大会です。

選手の皆さんが土岐市のまちを駆け抜けます。

皆さんの応援をお願いします！

日時 3月2日(日)
午前9時30分スタート
※雨天決行

コースや大会の詳細は、市ホームページ(HP1007746)をご確認ください。

☎ スポーツ推進課 (内線352)

VOICE

市制施行を祝う記念事業として第1回土岐市一周駅伝大会が開催され、運営者や走者、応援する人たちが一体となって大会を盛り上げました。以降、市の恒例行事となり、毎年盛大に開催されましたが、20回大会で交通事情のため、区切りを付けることになりました。しばらくして、ジョギングブームが到来し、昭和58年、「土岐市を襷でつなぎたい」という思いが実り、大勢の方々の力で復活を遂げ、今日まで大会が継続されてきました。

今大会で土岐市一周駅伝大会は終了となりますが、これまで続けてこれたのも、多くの方々のご支援ご協力があったからだと心から感謝しています。

選手の皆さんは、こうした支えがあって参加できることに感謝しながら襷をつなぎ、土岐市一周駅伝大会のフィナーレを飾ってください。

土岐市陸上競技協会 会長 松原 晃正さん

まちの防災イベント2025

防災を身近に感じることができるイベントです。ぜひ、お越しください。

日時 3月20日(木・祝) 午前10時～午後4時
場所 イオンモール土岐
トキニワ、1階北コート、駐車場

内容 土砂災害体験や降雨体験などの体験や、スタンプラリーも開催します。楽しみながら防災が学べます。

☎ 危機管理室 (内線511)

十五人の陶工－土岐の無形文化財－

1400年続くやきものの町に育まれ伝統技法を受け継ぎ、発展、継承させてきた陶工たちがいます。

今回は、70周年を記念して土岐市が誇る15人の無形文化財保持者の作品を一堂に展示し、これからも受け継がれていくであろう陶芸の伝統と技術を紹介します。

会 期 ～5月11日(日) 休館日：月曜日
場 所 美濃焼伝統産業会館

入館料 無料

☎ 美濃陶磁歴史館 (☎55-1245)

HP 1009478



がやってくる！

出場者・観覧者を募集します！！

市制70周年を記念して、「NHKのど自慢」が土岐市にやってきます。出場して、観覧してみんなで盛り上げましょう！

開催日時 5月4日(日・祝) 開演午前11時50分
開催場所 文化プラザ・サンホール
出演予定 予選を通過した20組程度のみなさん
ゲスト：麻倉未稀・三山ひろし

申込方法

詳細はNHK岐阜のイベント専用ホームページをご確認のうえ、同ページの申し込みフォームからお申し込みください。 ※はがきでの申し込みはできません。

出場者

申込期限：3月20日(木・祝) 午後11時59分

観覧者

申込期限：3月27日(木) 午後11時59分
※応募多数の場合は抽選

☎ NHK岐阜放送局 (☎058-264-4611)
文化プラザ (☎55-5711)

NHK岐阜イベント専用ホームページ

(<https://event.nhk.or.jp/e-portal/detail.html?id=2180>)



Topic & Voice

写真で参加しました



吉村希美子さん(左)、水野銀子さん親子

私の父が商店街で商売をしていた頃の写真です。今は娘がそこで商売をしています。70年前は今のようには整備されておらず、砂利道で線路にも塀がありませんでした。久しぶりに写真を見て、時代の流れをしみじみと感じました。思い出とともに、これから過ごす時間を大切にしたいと思います。

市勢要覧を作りました

過去から未来へ、土岐市の歴史を振り返りながら、いまの土岐市、これからの土岐市を知ってください。



記念動画に参加しました

きれいな歌声で土岐市に笑顔と元気を届けたいと思って、土岐市少女合唱団で活動しています。土岐市の70歳を、私たちもお祝いしたいです。元気な土岐市が好きです。



太田 瑠那さん(左) 愛梨さん

記念動画を作りました

市制70周年を記念して記念動画を作成しました。

テーマは「つなぐ」。70年の歴史とともに、市民の皆さんの思いがつまった動画です。



70周年を盛り上げてくれる方募集します！

01 記念事業を行ってくれる方に補助金を交付します

「つなぐ」をテーマに記念イベントを行って70周年を盛り上げてくれる方に、補助金を交付します。

対象団体 構成員が5人以上の団体

※補助対象となる事業や金額などの詳細は、市ホームページに掲載の応募の手引きをご確認ください。

応募期限 4月4日(金) ※当日消印有効

応募方法 申請書と必要書類(政策推進課で配布、または市ホームページからダウンロード)を政策推進課へ提出してください。

応募の詳細や応募書類は市ホームページ(HP1008838)をご確認ください。



02 ロゴマーク、名称、のぼり旗でPR

ロゴマーク・のぼり旗を使ったり、企画の名称に「土岐市制70周年記念」など付けたりして盛り上げてください！

使用基準や申し込みは市ホームページをご確認ください。

使用期限 令和8年1月31日(土)



☎ 土岐市制70周年記念事業プロジェクトチーム事務局(政策推進課内 内線514)